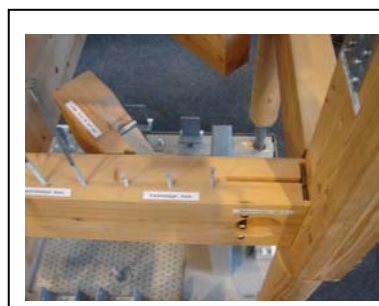


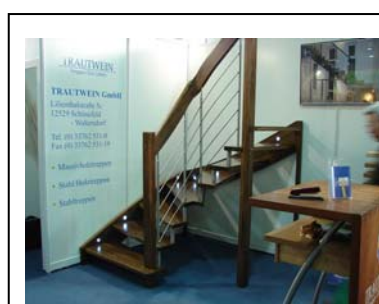
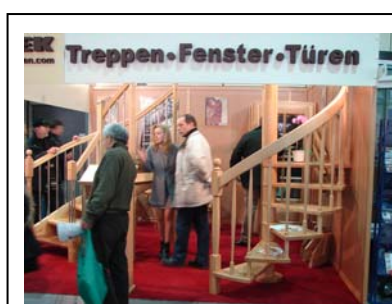
左写真の素材(柔らかく脆い石?)の端を金槌のような道具で掻き落し(中写真)、屋根材として釘で打ちつけ貼る(右)。この素材は、基礎階分にも使用していた。古いヨーロッパの雰囲気が出ていて職人技を見せてくれる展示だった。



気密関係の部品やシール材、テープなど(左、中)右は、養生シートとテープが一体になったロールの展示。



クレテックのような接合金物。日本製と比較してごつく丈夫そうに見える。また角度をつけた接合金物もあった。



各種階段の展示